

銅合金の鑄鍛造メーカーである三芳合金工業（本社・埼玉県三芳町、社長・萩野茂雄氏）は8日、工場の倉庫を改装した特設ステージで第2回みよしの森音楽会を開催した。今回は弦楽四重奏に加え、和太鼓やシンセサイザーなどの演目も披露された。従業員や家族、近隣の住民など100人以上が詰め掛ける盛況ぶり。終了後にはバーベキュー大会も行われた。作

## 三芳合金 工場倉庫で音楽会



### 近隣住民含め100人参加

り手、観客ともに地域と萩野源次郎取締役は「今一体になったイベント。回は初めて近隣の人たち幅広い観客を楽しませた。」

シッサイサイザーでは近隣で工場を営む三角隆義さんが、楽団のピアニストとしても活躍する腕前を披露した。さらに製造課の高井三男さんが名誉会長を務める和太鼓チーム、武蔵太鼓は迫力満点の演奏で会場を圧倒し、写真。曹洞宗福寿院の松根真。豊潔住職の法話も行われた。

